

INTERNATIONAL
SUPER SOCCER

S54. 10. 10

神戸中央球技場

日本リーグ選抜
VS コスモス

神戸市立中央球技場
54年10月10日 14時キックオフ 12時開場
北米リーグの人気チーム コスモスが来日
して、神戸で第一戦。10月14日国立競技場で
第二戦 全日本と戦う。
予想されるメンバー次の通り。

コスモス

GK①エロル・ヤシン
 ♫ ⑨ヒューバード・パーケンマイヤー
 ♫ ⑩デービッド・パーシク
 DF②エスカンドリアン
 ♫ ③フランシスコ・マリニョ
 ♫ ④ワーナー・ロス
 ♫ ⑫グレッグ・リヤン
 ♫ ⑮サンチャゴ・フォーモン
 ♫ ⑪ネルシ・モライス
 ♫ ⑤カルロス・アルベルト
 ♫ ⑬ウィム・レイスベルヘン
 MF⑥フランツ・ベッケンバウアー
 ♫ ⑬ヨハン・ニースケンス
 ♫ ⑧ウラディスラブ・ボギチェビッチ
 ♫ ⑭アントニオ・カルボニャーニ
 ♫ ⑰リック・デービス
 ♫ ⑱ボリス・バンドフ
 ♫ ⑲アブドゥール・ラザック
 FW⑦デニス・チュアート
 ♫ ⑨ジョルジュ・キナーリア
 ♫ ⑪アルセニオ・ジャードイム
 ♫ ⑲マーク・リバリック

日本リーグ選抜

監督 釜本 邦茂 (ヤンマー)
 コーチ 桑原 隆 (古河)
 GK 瀬田 龍彦 (日立)
 坪田 和美 (ヤンマー)
 FB 園部 勉 (フジタ)
 小滝 強 (東洋)
 小滝 春男 (東洋)
 斉藤 和夫 (三菱)
 HB 小見 幸雄 (読売)
 ジャイロ・マトス (読売)
 ジョージ・与那城 (読売)
 楚輪 博 (ヤンマー)
 上西 一雄 (ヤンマー)
 アデマール・ペレイラ (フジタ)
 マリーニョ
 FW 上田 栄治 (フジタ)
 ジョン・ディクソンカバリオ (フジタ)
 植木 繁晴 (フジタ)
 ルイ・ゴンサロ・ソブリーニョ (読売)
 ラモス・ソブリーニョ
 釜本 邦茂 (ヤンマー)

入場料
 メインスタンド S席 4,000円
 A席 3,000円 指定席
 バックスタンド 一般 2,000円
 学生団体 1,000円
 小学生 500円



PEPSI



フランツ・ベッケンバウアー
MF / NO. 6

サッカーの神様ベレ。に対し、サッカーの皇帝と並び称される国際的な名選手。ドラマチックなシーンや緊迫したゲームで、とくに強さを発揮するプレイヤー。フィールドにおける球さばきは真の芸術家ともいわれる。1977年NASL最高殊勲選手。1978年5試合連続アシスト記録達成。コスモスの中軸的存在。



ジョルジュ・キナーリア
FW / NO. 9

チーム1のストライカー。イタリア出身で1976年にコスモス移籍。いらい139試合に出場して決めたのは129ゴール。3年間で2つの得点王を獲得、またNASL史上で1シーズン最多得点のタイトルを手中にしている。いつもよく動き、すばらしいシュートを放つのが彼の身上。NASL記録1試合12ポイント保持者。



カルロス・アルベルト
DF / NO. 5

19歳からプロ選手としてスタート。ブラジル「サントス」のスタープレイヤーだった。スイーパーのポジションにおけるそのハイテクニックは「接着剤」の異名をもつ。1977年コスモスに移籍。2年連続NASL優勝をコスモスに導く原動力となった。1978年度「スポーツ・マガジン」でサッカー部門最高殊勲選手に選ばれる。



ヨハン・ニースケンス
MF / NO. 13

1951年生れ。今年スペインのバルセロナからコスモスに移籍。オランダのAjax、Barcelona 時代はヨハン・クライフの片腕として活躍。活動量豊富なミッド・フィルダーで、ボレーキック、ヘディングなどでゴールをあげることが得意。

＊コスモスのプロフィール＊

サッカーの王様ベレは、コスモス会長のクライブ・トニー氏によってアメリカのサッカー界にカムバックした。ベレカムバックのニュースは一瞬ブラジル国民を騒然とさせたが、それがいわばサッカーの低開発国アメリカということで、彼らは納得せざるをえなかった。ベレの加入によりこれまで細々と生きてきたNASL (北米サッカーリーグ) は急に活気づいてきた。1975年のベレの加入につづいて、コスモスは諸外国の一流選手を引き抜いた。1976年イタリアのキナーリア、1977年西ドイツのベッケンバウアー、ベレ引退後もイギリスのチュアート、ブラジルのアルベルト、さらに今年になってオランダのニースケンス

など実力者たちを加え、世界のスーパースターが活躍する舞台をつくりあげたのである。1977年コスモスは、これらのスタープレイヤーの補強でNASLにおける優勝をもたらした。サッカーは本来ヨーロッパで人気のあるスポーツだがコスモスの優勝はアメリカ人のサッカー熱に火をつけたといえよう。つづく1978年、コスモスはシーズン最大のクライマックスを迎えた。NASLリーグの優勝決定戦でタンパベイ・ローディーズを3-1で破り輝く2年連続優勝をなしとげたのである。この年、コスモスは実に88ゴールのリーグ記録と2シーズンにわたる23連勝を達成。観客動員でもシーズン中1,045,870人史上初の記録を達成した。今年もコスモスの優勝は大本命。



PEPSI

神戸のサッカー

神戸大会大成功

FIFA ワールド ユース トーナメント終了



▲韓国対パラグアイ戦 (パラグアイロメロ⑩シュートなる) 8月25日

8月25日から東京国立競技場他四会場で始まったFIFAワールドユース・トーナメントは東京国立で9月7日前回の優勝国ソ連と'78年世界選手権の優勝国アルゼンチンとの間で決勝戦が行われ、ソ連が後半先取点を上げたものの、その後マラドーナ、ディアスを中心としたアルゼンチンの攻撃が爆発し、一瞬にして3-1と逆転し、アルゼンチンのビクトリー・ランでその幕を閉じた。予選Cグループ六試合と準々決勝、準決勝を首都圏以外で唯一開催した神戸大会は、パラグアイを始め若きイレブンのハッスルプレーと大会役員、そして熱心なサッカーファンの力にささえられ、大成功に終り、大きな成果をあげた。

FIFA 会長も絶賛したグラウンド

— ワールド ユース サッカー神戸大会日誌から —

8月16日

パラグアイチーム神戸入り
 8:05 伊丹着 10時ニューポートH着
 記者会見 13時
 練習 15時 磯上運動場

8月17日

神戸中央球技場を視察 監督もグラウンドを世界一流とほめる。

8月22日

ポルトガルチーム 神戸入り
 早朝の移動のため選手役員ともご気分々ななめ、通訳も不調で、宿舎担当との意志が通じず混乱。
 練習は御影工高で15時～
 ニューポートホテル選手宿舎本部オープン

8月23日

オリエンタルホテル 大会本部オープン
 ●韓国 カナダ 伊丹に到着
 18:35 20:05
 ●大量に神戸入りした記者や各国選手、役員
 のIDカード作成に混乱。
 ●選手付通訳が不調で打合せ進まず。
 選手宿舎はこの日も混乱深夜まで打合せ。

8月24日

オリエンタルホテルプレスセンターオープン
 ●記者関係IDカードで混乱
 ●各ゲーム 中央球技場視察
 ●カナダ 韓国 記者会見

8月25日

観衆 13,000人
 開幕。開会式 15:40
 カナダ 3-1 ポルトガル
 パラグアイ 3-0 韓国
 東京では日本代表がスペインに惜敗
 ●宿舎係 広報係は深夜までがんばる
 ●会場係 警備係も久しぶりの大観衆に、

汗だく。

8月26日

各チームはポートアイランド、川重のグラウンドにて調整練習。
 大宮 三沢も開幕

8月27日

台風接近大雨で役員一同会場警備で大変苦労をかけた。

8月28日

ポルトガル 1-0 パラグアイ
 韓国 1-0 カナダ
 グラウンドは大雨でもあまりプレーに支障なし、第二試合は雨も上がってコンディションは良好。

8月29日

試合なし 各チーム 練習。
 FIFA役員 市役所 各国役員団のパーティー 神戸相楽園で行なわれた。

8月30日

観衆 8,000人
 パラグアイ 3-0 カナダ
 ポルトガル 0-0 韓国
 第2試合終了後 Cグループ終了
 の閉幕式を行なう、パラグアイの歌手が観衆の前で歌う。

Cグループ順位

1位 パラグアイ 2勝1敗
 2位 ポルトガル 1勝1分1敗
 3位 韓国 1勝1分1敗
 4位 カナダ 1勝2敗

最終日まで順位が決定しない混戦で熱戦が多く、ファンを楽しませてくれた。

8月30日

役員選手団 移動
 カナダ 韓国 ポルトガル選手団は空路で東京へ。

第2回大会は、今年の日本大会となり、前回の優勝チームのソ連が2連覇をめざし決勝に駒をすすめたが、ワールドカップの保持者、アルゼンチンに敗れ去った。

8月31日・9月1日

は 各チームとも調整にあてる。宿舎係の一部をのぞき、一息入れる。

9月2日

準々決勝 観衆 8,500人
 ソ連 2-2 パラグアイPK (5-4)
 試合の前に今大会の友情応援団に兵庫協会が招待した施設の子供達へ両チームの選手のサインボールをプレゼント、両チームの主将 ロメロ、ドマンススキーらから手渡された。

9月3日

選手役員移動日
 神戸大会の第一の人気チーム、パラグアイが神戸を去った。ニューポートホテル前には見送りのファンも多数集った。

9月4日

準決勝 観衆 5,500人
 ソ連 1-0 ポーランド
 また台風が接近、試合開始時にはまだ風雨がつづいていた。

東京からFIFA役員団来神

会長アベランジェ氏、事務総長ケリー氏、村田氏、日本サッカー協会 長沼健氏、オリエンタルホテルで記者会見 17:00
 試合終了後歓迎パーティー。

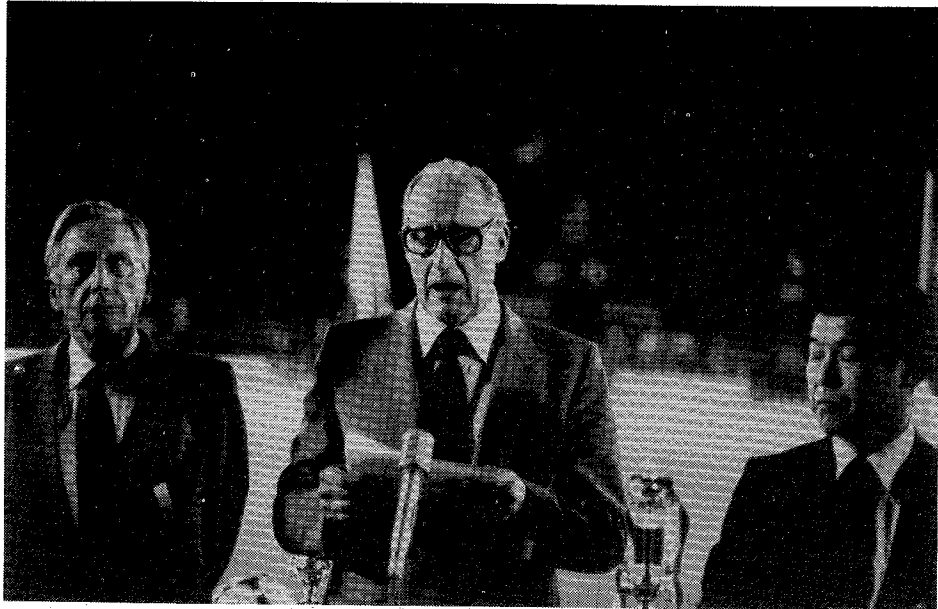
9月5日

ソ連、ポーランド選手団上京。
 役員、審判も上京。
 宿舎、本部、プレスセンター 解散。

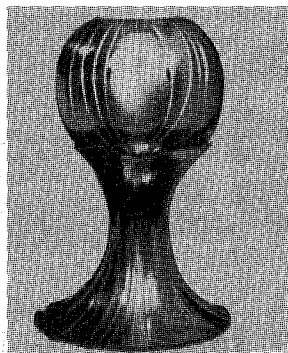
ワールドユース

サッカーとは

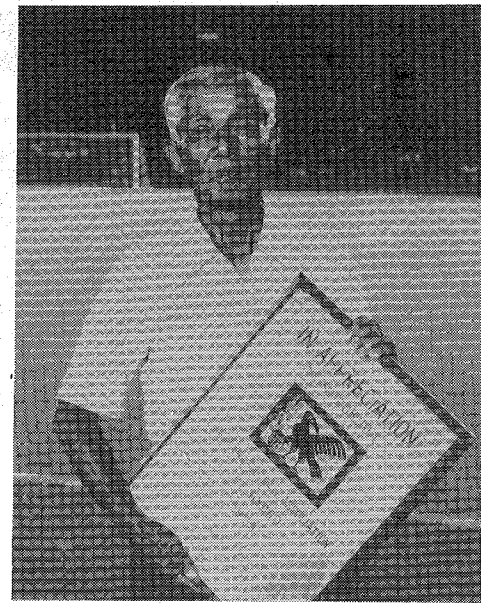
ワールドユースサッカーとは、「サッカーを世界の愛言葉」に青少年のキング・オブ・スポーツとして、サッカーをもっともっと普及させようという理想のため、国際サッカー連盟 (FIFA) が主催するもので16歳から20歳までの若い選手だけが参加できる大会である。ワールドカップのジュニア版である。第1回大会は、アフリカのチュニジアで開催され、83ヶ国が参加した。第2回大会は、今年の日本大会となり、前回の優勝チームのソ連が2連覇をめざし決勝に駒をすすめたが、ワールドカップの保持者、アルゼンチンに敗れ去った。2年後のワールドカップ大会 (スペイン開催地) では、これら日本で闘った若きユース達が多く出場することだろう。



▲9月4日準決勝閉会式で挨拶するFIFA アベランジェ会長(中央)
ケーザー事務局長(左)



優勝杯



▼9月4日兵庫協会
から表彰状を受け
た福田さん

最高のグラウンド 皆の努力

9月7日、東京国立競技場は5万余の観衆を集めてアルゼンチン対ソ連の決勝が行なわれていました。

テレビでマラドーナやディアスのすばらしいプレーを見ながら神戸大会のことを反省して見ました。

神戸大会は、FIFAの役員からも称賛され、運営面でも施設の面でも高い評価を受けたし、東京、大宮、横浜の首都圏の3会場と比較しても決してひけをとるものでなくそれを上廻る成功を収めたと考えます。

ふりかえって見ると、パラグアイチームの到着から準決勝を終わって選手団を東京へ送り返すまで21日間、大会期間だけでも11日間試合日が5日、これまで神戸で開催されたどの国際大会よりも大規模なこの大会を無事に終了させることができたことは兵庫県サッカー界にとつて大きな無形の財産となるでしょう。

何から何まで始めての経験と言った若い役員の方々は本当にこの3週間ご苦労様でした。今大会の成功をもたらした因を色々考えて見ましたが、

第一の成功の因は、神戸中央球場が国際競技場として必要な機能を備えることができていたことが上げられています。

芝生の状態は世界の有名な国際競技場に比較して最高の部に入ると各国役員やFIFAの役員も口々に激賞してくれました。

新装の掲示板やロッカー、シャワールームの改修など市当局のご理解により内装面も国際競技場として一段と充実しました。場内の改修や芝生の手入れに尽力下さった球場の関係者に心からお礼を申し上げます。特に長年芝生の管理を一手にやって下さっている福田さんには本当に頭の下る思いです。

第二の成功の因は高砂理事長の陣頭指揮のもと文字通り寝食を忘れて頑張った役員諸氏の活躍があげられます。

選手の宿泊輸送、会場の施営、警備などの現場の役員をはじめ広報記録、技術審判用具、の関係や、経理渉外、企画などの総務の分野まで、これまでに経験したことのない難問題に対処する努力があったからだと言えます。

特に今大会は主会場の首都圏3会場とはなれ

た神戸会場において難問をかかえて東京との連絡も充分とれず担当者が立往生しかけた時など、高砂理事長のすばやい、決断で解決の道を開くなど参加国役員選手にも誠意が理解され初めの時期の混乱が短期間で收拾されたことがあげられます。

大会中二度も大雨になり会場準備や警備のためにずぶぬれとなりながら奮闘された皆様にも頭が下がる気持ちでいっぱいです。

このような役員の皆様の努力が成功の大きな力でありました。

第三の成功の因は、熱心な観客の応援でした。

初日は一万以上の観客がつめかけて、若い世界のプレーヤーの素晴らしいプレーに声援を送り、その声援にこたえプレーヤーは一層ハッスルプレーを見せてくれました。

8月27日・9月4日には台風の接近のため大雨がふる中を熱心なファンが多数来場してくれました。

各方面のご協力によって兵庫協会が募集した友情応援団も大会の雰囲気をも盛り上げました。

神戸大会をかえりみて

国旗を打ち振り国の名や選手の名を絶叫しての声援は国際試合のムードであふれました。

招待された施設の子供達にソ連とパラグアイの選手自からの手でサインボールが贈られたり、各所で見られるファンと選手達の交歓風景も見られました。

一方課題として残る問題もあります。

その一つはワールドユース大会に世界の人達がいただくイメージにくらべ日本側の受入れ態勢が十分でなかったように思われます。世界選手権大会と言うスケールの大きな大会を開催するに当り官公庁や諸団体の形式的な後援にとどまることなくこれらの公共団体の実質的な支援なくしては完全とは言えません。

神戸大会では施設面では多大な協力を得て完全に準備されましたが反面この大会の趣旨を充分理解してもらっての運動面での支援をお願いすることができればもっと大会が盛上ったと思えます。

9月4日にはアベランジェ会長やケーザー事務局長が神戸会場にやって来るなど神戸会場をFIFAが重要視していました。

それ以上に大きな課題は世界選手権大会を開催するには何としても市民的な盛り上がりなくしては大成功は収められないことであります。大会直前になっても毎日の新聞、テレビが野球ばかりでは市民的盛り上がりは期待できません。次に神戸で世界選手権大会を運営し大成功を

収める第一の条件は市民大衆の関心をサッカーに向けさせるだけのサッカー人気を作り上げることしか道はないと思います。

その時こそ神戸で行なわれる国際大会や全国規模の大会で神戸中央球場がいつも観客が満員になることでしょう。

その時が少しでも早く来るようサッカー関係者が一層の努力を惜しんではなりません。ともあれ神戸大会がサッカー愛好者に大きな感動を与え、また新しいサッカー愛好者を増してくれた事を確信します。

神戸市サッカー協会
理事長 一 北 四 郎

▼「パラグアイ! パラグアイ!」
熱心な友情応援がパラグアイの好プレーを引き出した



そして 声援が生んだ

ドラマチックなプレー!



▲9月2日 パラグアイ、ソ連チームより子供たちへ
ボールのプレゼント



◀パラグアイ、突破
するロメロ主将。
神戸大会のヒーロー
ロメロは、アルゼンチンマラドーナに次ぐ優秀選手として、大会終了後発表された

有効投票数95通 (ワールドユース神戸大会) (勝者予想投票ありがとう)

ワールドユース神戸大会の勝者予想懸賞募集は若い方々の関心を集めました。その応募数は意外に少なく98通で、その内無効投票が3通あり、有効投票数は95通でした。

正解は予選リーグC組1位 パラグアイ
2位 ポルトガル 決勝トーナメント準々決勝と準決勝勝者は共に ソ連

全部正確に当てた人は神戸市の岡本達也君(14歳)1人だけで、得点2割増しの7月投票用紙を用い、42得点でした。結局60点を最高に得点者55人、無得点は40人。

順位の決め方は同点の方が2人以上ある場合、抽選によることとしていましたが、抽選を避け下記の通り2等3等の当選者数を増やすことに決めました。当選者次の通り

アラビア数字は得点

1等5人 モンブラン革サッカーシューズ
ヤングートレジャツ・トレパン

仙波孝子60・杉尾拓哉60・石田明豊60・浜田基司50・岡本達也42

2等11人 モンブラン革サッカーシューズ
山本恵40・高島万記子40・杉尾真三郎40・増田敦士36・小川圭一32・中尾清志30・杉尾康将30・杉尾幸子30・奥野博之30・小川圭一30・赤松明雄30

3等18人 モンブラントレーニングシューズ

玉分撰子25・浜田基司25・松岡孝光24・溝口珠雄20・松元信一郎20・松岡孝光20・浜野伸一郎20・橋本祐幸20・橋本英治20・西村和宏20・近久啓太20・小島正規20・黒田和生20・大西章裕20・今池章仁20・北川智子20・玉分寛子20・井上登20

4等21人 ミカサ革貼球ゴールマスター
〔5号球〕岡俊彦16・武川和夫16・浜田基司16・内田浩文16・浜田基司16・加藤真12・内田浩文12・小川圭一10・橋本義典10・津田茂樹10・武川和夫10・高橋正純10・加藤真10・八尾清和18・今政裕行8

〔4号球〕中尾清志16・松岡文和16・松岡孝光12・塩田健12・塚本勝正10・足立修士10

賞品引換え 当選された方は9月末日までに発送する当選通知ハガキを持って、10月10日午後1時から2時までの間に神戸市立中央球場における日本リーグ選抜対コスモス戦の開始前メインスタンド中央入口付近の賞品引換所にお越し下さい。申込されたサイズ以外との交換はお断わりします。

なお当日賞品引換えに来られない方は、通知書に書いてある通り処置して賞品を受取して下さい。得点0の方も通知ハガキを持って10月10日賞品引換所に来られた方に限り残念賞として6等の賞品を差上げます。

本紙は右記の店にもあります

関正スポーツ
東灘区住吉宮町4丁目6-13 ☎078(821)8449
国鉄住吉駅南側西へ20m

灘スポーツ
灘区倉石通5丁目1-8 ☎078(861)4671
市バス水道筋6丁目上る100m東側

塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5 ☎078(576)0870
バンドウ化学南

MEN'S SHOP MAC
三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュショップ トーアロード店 ☎078(391)0896
神戸・新開地店 ☎078(575)7688

ワールドスポーツ
東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

オウビ
葦合区琴緒町4丁目7 ☎078(242)3667
国鉄三宮駅北側神戸経理専門学校斜め前(田上ビル1階)

スメラ
湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂 アロード店
生田区三宮町3-2 ☎078(392)0234
国鉄元町駅南側東へ100m

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12
加藤 正信 ☎078 (861) 3100
なお、数人分をまとめて申し込まれる場合は、割引がありますのでご連絡ください。